

## 科目区分：外国語科目（英語）

授 業 科 目 名	英語コミュニケーション II					学 期	曜 日	校 時
英 語 名	English Communication II							
担 当 教 員 名	大 岩 秀 紀	単 位 数	1 単 位	必修 選択	必 修	後 期	金 曜 日	3 校 時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
この授業は、主に語彙・リスニング力を強化することを目標にします。リスニング力を強化するためには、「リスニングの練習」と並行して「スピーキングの練習」も必要です。自分自身である程度正確に発音できなければ、聞き取りも無理だからです。この授業で用いるテキストには、音声 CD が付属していますので、必ず予習の段階で何度も聴くことと発音することを練習してください。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
英語の語彙とリズム練習 Word Wise (南雲堂)								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
T j	期末試験(80%) 毎週の課題または小テスト(20%)							
授 業 計 画								
<p>1 回の授業で原則 1 レッスン終わらせることを目標にします。第 1 回の授業では教科書販売の他、授業の進め方・評価方法・受講者の心得・スケジュールについてのオリエンテーションを行います。</p> <p>予習の段階では、付属 CD を根気よく繰り返し聞いてください。授業では、テキストに沿って、次の 6 個の Step を辿ります。</p> <p>Step 1 日本語ではありきたりの表現を英単語でどう表現するかを、考えてもらいます。</p> <p>Step 2 同じ英文を聴いて、どんなスペリングの英単語なのか、書き取ってもらいます。</p> <p>Step 3 同じ英文を、今度は英語特有のリズムにのせて吹き込んだ CD にあわせて、復唱練習してもらいます。</p> <p>Step 4 やや長めの英文を聴いて全体の意味を把握してもらいます。</p> <p>Step 5 同じ英文を、今度は穴埋め形式のディクテーションで細かいところまで理解してもらいます。</p> <p>Step 6 使われていた重要単語・熟語を整理します。もう一度本文を CD で聴きながらチェックすると、より効果的です。</p> <p>さらに、毎回授業の最後で、プリント教材を用い、TOEIC 対策の問題を行なう予定です。</p> <p>復習として、その週に行なったレッスンを再び聞いてください。書き取りの課題を翌週に提出してもらいます。場合によっては、前週までに行なったレッスンの単語テストや書き取りテストを行います。</p> <p>第 1 回 教科書販売およびオリエンテーション</p> <p>第 2 回 Leisure 1</p> <p>第 3 回 Leisure 2</p> <p>第 4 回 Traveling by Air 1</p> <p>第 5 回 Traveling by Air 2</p> <p>第 6 回 Electric Appliances 1</p> <p>第 7 回 Electric Appliances 2</p> <p>第 8 回 Health and Medicine 1</p> <p>第 9 回 Health and Medicine 2</p> <p>第 10 回 Talking on the Telephone 1</p> <p>第 11 回 Talking on the Telephone 2</p> <p>第 12 回 Eating Out 1</p> <p>第 13 回 Eating Out 2</p> <p>第 14 回 Japanese Culture 1, (2, 3)</p> <p>オフィスアワー</p> <p>金曜日の 1 ~ 3 限に長崎大学に出講しています。授業中でも、遠慮なく質問してください。授業時に聞けなかった場合は、非常勤講師控え室まで質問に来てください。また、メールで質問して下さっても結構です。</p> <p>連絡先: <a href="mailto:oiwa@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp">oiwa@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp</a> メールの場合は必ず学籍番号と氏名を明記してください。</p>								